

Eat Well, Live Well.



味の素株式会社 社長交代について

2025年 2月 3日

新代表執行役社長・最高経営責任者のご紹介



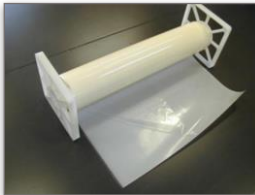




代表執行役社長
最高経営責任者

中村 茂雄
(なかむら しげお)

所有する当社株式数：8,158株

- 1967年10月 兵庫県出身
- 1992年4月 当社入社
- 2019年6月 当社執行役員
- 2019年6月 味の素ファインテクノ社社長
- 2021年6月 当社執行理事
- 2021年6月 当社アミノサイエンス事業本部 化成品部長
- 2022年4月 当社執行役常務
- 2022年4月 ラテンアメリカ本部長 ブラジル味の素社社長
(現任、 2025年4月1日付 退任予定)
- 2025年2月 当社代表執行役社長 最高経営責任者

<自己紹介> 中村 茂雄

1992年	東京工業大学総合理工学研究科化学環境工学科（修士）卒業 当社入社。中央研究所にて、機能性材料の開発に従事	① 
1996年	味の素ビルドアップフィルム® ^① （以下、ABF）の開発に従事	
2004- 2006年	学生時代からの夢であった「留学」を決意 University of California Santa Barbaraに研究留学 ^②	② 
2006年	研究留学から帰国後、ABFの開発リーダーに復職	
2011年	ABFの成果について、日本化学会 化学技術賞受賞 ^③	
2012年	ABFのエコシステムについて、ポーター賞受賞	③ 
2016年	当社バイオ・ファイン研究所 素材・用途開発研究所素材開発研究室長	
2019年6月	当社執行役員 味の素ファインテクノ社社長 ^④	④ 
2020年	MBA取得（Bond University, Australia）	
2021年6月	当社執行理事 当社アミノサイエンス事業本部化成品部長	
2022年4月	当社執行役常務 ラテンアメリカ本部長 ブラジル味の素社社長 ^⑤ （現任、2025年4月1日付 退任予定）	⑤ 

「高速開発システム」とは

例) 電子材料事業

2. 顧客ニーズが来た時に高速で仕上げ、材料を複数提案する。提案は、材料の使いやすさなど顧客プロセスも含めたトータルソリューションで行う。

極めて戦闘力の高いR&Dチーム

完成度の高い材料の
サンプルワーク

3. 顧客からの改良要求も予測し改良材料を準備、顧客からのフィードバックに応じて改良材を迅速に提案。

トータルソリューション提案

高速

自社で材料
(再) 開発

顧客評価

1. 顧客ニーズにトコトン寄り添う。直接/エンド顧客との密なコミュニケーションから将来ニーズを先読みし、材料をある程度開発しておく。

健全な危機感の持続

顧客の次の
ターゲット

顧客承認

4. 採用獲得まで継続

モノを売るのはヒト

⇒顧客要求に応え続けることによって、顧客と強力な信頼関係を構築

Eat Well, Live Well.

